

保 健

対象クラス	2年生 全クラス	単位数	1
使用教科書	現代高等保健体育 大修館書店		
使用副教材	現代高等保健体育ノート 大修館書店		

「保健」はこんな科目です。

現在および将来にわたって、健康で安全な生活をおくるために必要な健康に関する科学的な知識を目指す教科です。そして、それを日常生活のなかで役立てるよう努力してもらいましょう。

科目の到達目標（目標とする検定等）

- 健康や安全に関心をもち、自ら健康で安全な生活を実践できるようにするため、現代社会が抱えている身近な健康問題を多く取り上げて、生活改善の意欲を喚起します。
- 個人生活や社会生活における心身の健康や安全に関する課題の解決を目指して、選択すべき行動を適切に判断し、意志決定ができるようにするため、課題解決形式の学習を随時盛り込み、自分の考えを表現し行動できるようにします。
- 健康・安全についての基礎的な事項を理解し、知識を身に付けるために、個人生活や社会生活が抱えている身近な問題を多く取り上げテーマとし、これからの生活に役立てることができるようにします。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	個人生活や社会生活における心身の健康や安全に関心をもち、自ら健康で安全な生活を実践するため、意欲的に学習に取り組もうとしているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動への参加態度 行動観察 自己評価 ノート
思考・判断	個人生活や社会生活における心身の健康や安全に関する課題を目指して、科学的に思考し、総合的に捉えることにより、適切な意志決定を行い、選択すべき行動を適切に判断しているか。	<ul style="list-style-type: none"> プリント 発言 行動観察
知識・理解	健康・安全の意義を理解するとともに、現代社会と健康、生涯を通じる健康および社会生活と健康について課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているか。	<ul style="list-style-type: none"> 小テスト 行動観察 定期考査

学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのか）

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前 期 中 間	Ⅱ生涯を通じる健康 【前期中間考査】	<ul style="list-style-type: none"> 保健の授業について（はじめに） 思春期と健康 性意識と性行動の選択 結婚生活と健康 妊娠・出産と健康 家族計画と人工妊娠中絶 	<ul style="list-style-type: none"> 保健学習の意味と学習の見通し 思春期における体の発達や行動面・心理面の特徴を理解する。 男女の性差について理解する。 健康な結婚生活を営むための留意点や家族の健康づくりとのかかわりを理解する。 妊娠出産の過程と健康に留意すべきことを理解する。 家族計画の意義や避妊法及び人工妊娠中絶の条件や心身に及ぼす影響を理解する。
前 期 末	【前期期末考査】	<ul style="list-style-type: none"> 加齢と健康 高齢者のための社会的とりくみ 保健制度とその活用 医療制度とその活用 医薬品と健康 	<ul style="list-style-type: none"> 加齢に伴う心身の変化や中高年期を健やかに過ごすための留意点を理解する。 高齢者が健康に過ごすための留意点を理解する。 保健行政の役割やしきみ、保健サービスについて理解する。 医療保険のしくみを理解する。 医薬品の正しい使用法を理解する。
後 期 中 間	Ⅲ社会生活と健康 【後期中間考査】	<ul style="list-style-type: none"> 様々な保健活動や対策 大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康 健康被害の防止と環境対策 環境衛生活動のしくみと働き 	<ul style="list-style-type: none"> 国や世界で行われている保健活動を知る。 大気汚染や水質汚濁、土壌汚染の原因や起こり方、健康への影響について理解する。 環境汚染の防止・改善への対応を理解する。 産業廃棄物の処理の仕方を理解する。 ゴミの処理過程やし尿・下水道の整備について問題点や対応を考察する。
後 期 末	【学年末考査】	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生活動の仕組みと働き 食品と環境の保健と私たち 働くことと健康 労働災害と健康 健康的な職業生活 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生管理や食品の安全性のための対策例について理解する。 働くことと健康の相互影響について理解する。 労働災害・職業病の防止対策や職場の健康管理の必要性を理解する。 職場や日常生活での健康増進について理解する。 1年間の総復習をする。 授業評価を実施する。